

第62回日本リウマチ学会総会・学術集会

日整会教育研修講演 受講申込書(受講料 1演題 1,000円)

◆受講を希望するものに○印を付け、所定事項をご記入の上、日整会教育研修講演単位受付へご提出ください。

4月26日(木)

受講希望	プログラム	時間	会場	講師 / 演者	セミナータイトル	認定単位	認定番号
	教育研修講演 1	9:40-10:40	第3会場(ホールB7(2))	徳田 均	RAの気道病変の臨床的意義, 特にILDの形成機序への関与	N-06 R	001
	教育研修講演 2	11:00-12:00	第3会場(ホールB7(2))	荒川 浩明	病態から考える膠原病におけるHRCTの読み方と考え方	N-06 R	003
	教育研修講演 3	9:40-10:40	第5会場(ホールB5(2))	久保 俊一	RAのリハビリテーション診療	N-06 N-13	Re 002
	教育研修講演 4	11:00-12:00	第5会場(ホールB5(2))	中澤 明尋	関節リウマチ患者の骨折	N-02 N-06	R 004
	教育研修講演 5	14:40-15:40	第3会場(ホールB7(2))	中島 康晴 Ing-Ho Chen	強直性脊椎炎の診断と治療-日本における現状- Surgical treatment of ankylosing spondylitis	N-06 N-07	SS 018
	教育研修講演 6	15:50-16:50	第3会場(ホールB7(2))	寺崎 仁	医療の安全とチーム医療	N-14-1	R 020
	教育研修講演 7	14:40-15:40	第5会場(ホールB5(2))	高橋 裕樹	IgG4関連疾患 診断と治療	N-06	R 019
	教育研修講演 8	15:50-16:50	第5会場(ホールB5(2))	川畑 仁人	がん免疫治療に伴う自己免疫性疾患	N-06	R 021
	ランチョンセミナー 1	12:20-13:20	第1会場(ホールC)	Dirk Elewaut, 他	Pathophysiology of Spondyloarthritis: the role of IL-17A in inflammation, enthesitis, and new bone formation	N-06 N-07	R 005
	ランチョンセミナー 2	12:20-13:20	第2会場(ホールB7(1))	田中 栄	関節リウマチ治療における新展開	N-04 N-06	R 011
	ランチョンセミナー 3	12:20-13:20	第3会場(ホールB7(2))	松野 博明	エタネルセプトBS開発の道のりと今後の期待	N-06	R 012
	ランチョンセミナー 4	12:20-13:20	第4会場(ホールB5(1))	高橋 伸典, 他	多施設共同研究(TBCR-plus)から見たイグラチモドの可能性	N-06	R 006
	ランチョンセミナー 5	12:20-13:20	第5会場(ホールB5(2))	蛭名 耕介, 他	RA寛解維持における手術療法の役割	N-06	R 007
	ランチョンセミナー 6	12:20-13:20	第6会場(ホールD7)	勝又 康弘, 他	ループス腎炎の治療のUpdate	N-06	R 008
	ランチョンセミナー 7	12:20-13:20	第7会場(ホールD5)	石黒 直樹	リウマチ治療における患者報告アウトカムの重要性和バリシチニブの臨床的意義	N-14-4	R 013
	ランチョンセミナー 8	12:20-13:20	第8会場(ホールD1)	塚田 幸行	臨床研究の結果から見た人工膝関節置換術の話題の変遷: エビデンスに肯定されたもの・されなかったもの	N-06 N-12	R 014
	ランチョンセミナー 9	12:20-13:20	第9会場(会議室G701)	中嶋 蘭	多発性筋炎・皮膚筋炎に合併する間質性肺炎の治療ストラテジー	N-06	R 015
	ランチョンセミナー 10	12:20-13:20	第10会場(会議室G502)	押領司 健介, 他	免疫学を考慮した関節リウマチの早期寛解導入	N-06	R 009
	ランチョンセミナー 11	12:20-13:20	第11会場(会議室G510)	田中 栄一	医療経済的視点からみた関節リウマチにおけるバイオシミラーの位置づけ	N-06	R 016
	ランチョンセミナー 12	12:20-13:20	第12会場(会議室G402)	島田 洋一	AORAにおけるリウマチトータルマネジメント	N-06	R 017
	ランチョンセミナー 13	12:20-13:20	第13会場(会議室G409)	岸本 暢将, 他	骨粗鬆症診療UPDATE ~リウマチ科医の視点から~	N-04 N-06	R 010
	イブニングセミナー 1	17:10-18:40	第1会場(ホールC)	Josef S Smolen, 他	Reconsideration of IL-6 signal blocking therapy - From global and Japanese evidence -	N-06	R 022
	イブニングセミナー 2	17:10-18:40	第2会場(ホールB7(1))	橋本 求, 他	ACPA陽性RAの病態的特徴とアパタセプトの作用	N-06	R 023
	イブニングセミナー 3	17:10-18:40	第3会場(ホールB7(2))	桑名 正隆, 他	世界の潮流を探る ~日欧で承認されたBiosimilar~	N-06	R 024
	イブニングセミナー 4	17:10-18:40	第4会場(ホールB5(1))	齋藤 滋, 他	WoCBA(Women of Child-Bearing Age)患者の現状と治療課題 ~免疫からみた妊娠維持機構とその破綻~	N-06	R 025
	イブニングセミナー 5	17:10-18:40	第6会場(ホールD7)	都留 智巳, 他	BS製剤の品質:先行バイオ医薬品とのComparability	N-01	R 026
	イブニングセミナー 6	17:10-18:40	第7会場(ホールD5)	福井 尚志, 他	変形性関節症における滑膜炎病変	N-01 N-06	R 027
	イブニングセミナー 7	17:10-18:10	第10会場(会議室G502)	舘田 一博	RA治療と呼吸器感染症リスク -予防の重要性、ワクチン接種の意義-	N-06	R 029
	イブニングセミナー 8	17:10-18:40	第13会場(会議室G409)	首藤 敏秀, 他	脊椎関節炎の病態 ~付着部炎を中心に~	N-06 N-07	SS 028

4月27日(金)

受講希望	プログラム	時間	会場	講師 / 演者	セミナータイトル	認定単位	認定番号
	教育研修講演 9	8:00- 9:00	第3会場(ホールB7(2))	稲葉 裕 山本 卓明	ステロイド関連大腿骨頭壊死症の治療 -診療ガイドラインでのエビデンス- ステロイド関連大腿骨頭壊死症の診断と病態解明・予防法開発の現状	N-06 N-11	R 030
	教育研修講演 10	9:10-10:10	第3会場(ホールB7(2))	小川 弥生	膠原病関連の腎病変 -腎病理の基本と最近の知見-	N-06	R 032
	教育研修講演 11	8:00- 9:00	第5会場(ホールB5(2))	廣村 桂樹	ループス腎炎の診断と治療	N-06	R 031
	教育研修講演 12	9:10-10:10	第5会場(ホールB5(2))	伊藤 宣	整形外科手術の周術期にどのように薬剤をマネジメントするべきか	N-01	R 033
	教育研修講演 13	14:00-15:00	第1会場(ホールC)	村島 温子	リウマチ性疾患と妊娠-母性内科の立場から-	N-06	R 047
	教育研修講演 14	14:00-15:00	第3会場(ホールB7(2))	上阪 等	炎症性筋疾患の新しい分類基準と病態解釈	N-06	R 048
	教育研修講演 15	16:20-17:20	第3会場(ホールB7(2))	花岡 英紀	臨床研究の安全 倫理と法的規制, 臨床研究法について	N-14-3	R 050
	教育研修講演 16	14:00-15:00	第5会場(ホールB5(2))	安井 哲郎	リウマチ足の診断と治療	N-06 N-12	R 049
	教育研修講演 17	16:20-17:20	第5会場(ホールB5(2))	宮前 多佳子	リウマチ性疾患における移行期医療	N-03 N-06	R 051
	ランチョンセミナー14	11:40-12:40	第1会場(ホールC)	田中 良哉, 他	サリルマブ国内外臨床試験データ:総論	N-06	R 034
	ランチョンセミナー15	11:40-12:40	第2会場(ホールB7(1))	土橋 浩章, 他	ANCA関連血管炎診療の現状	N-06	R 035
	ランチョンセミナー16	11:40-12:40	第3会場(ホールB7(2))	山中 寿	トファシチニブによりRA診療の何が変わるか?	N-06	R 038
	ランチョンセミナー17	11:40-12:40	第4会場(ホールB5(1))	Mikkel Østergaard, 他	Imaging evaluation of effectiveness of anti-TNFs on rheumatoid arthritis	N-06	R 036
	ランチョンセミナー18	11:40-12:40	第5会場(ホールB5(2))	針谷 正祥	全身性リウマチ性疾患診療における日和見感染症のマネジメント	N-01 N-06	R 039
	ランチョンセミナー19	11:40-12:40	第6会場(ホールD7)	Iain B. McInnes, 他	Optimising treatment of RA - pathogenesis directed therapies to assist physicians and patients?	N-06	R 037

	ランチョンセミナー20	11:40-12:40	第7会場(ホールD5)	Georg Schett	Structural bone damage in RA	N-06	R	046
	ランチョンセミナー21	11:40-12:40	第8会場(ホールD1)	川口 鎮司	強皮症関連肺高血圧症におけるセレキシバグの位置付け	N-06	R	040
	ランチョンセミナー22	11:40-12:40	第9会場(会議室G701)	岡田 正人	マルチターゲット療法におけるタクロリムスの役割	N-06	R	041
	ランチョンセミナー23	11:40-12:40	第10会場(会議室G502)	住谷 昌彦	全身慢性炎症の視点から考える運動器疼痛の薬物療法	N-06 N-08	R	042
	ランチョンセミナー24	11:40-12:40	第11会場(会議室G510)	藤井 隆夫	多様化する関節リウマチ治療におけるイグラチモドの使いどころ	N-06	R	043
	ランチョンセミナー25	11:40-12:40	第12会場(会議室G402)	釣木澤 尚実	Eosinophilic granulomatosis with polyangiitisの早期診断、長期予後を見据えた管理について	N-06	R	044
	ランチョンセミナー26	11:40-12:40	第13会場(会議室G409)	富板 美奈子、他	小児期シェーグレン症候群の特徴と早期診断、フォローアップの重要性	N-06	R	045
	イブニングセミナー9	17:40-19:10	第1会場(ホールC)	Paul Emery、他	What do Baricitinib and JAK inhibition offer in terms of therapeutic algorithm?	N-06	R	052
	イブニングセミナー10	17:40-19:10	第2会場(ホールB7(1))	金子 祐子、他	乾癬性関節炎ーリウマチ医の視点から	N-06 N-07	R	055
	イブニングセミナー11	17:40-19:10	第3会場(ホールB7(2))	久保 智史、他	Precision medicineを目指した関節リウマチ治療	N-06	R	053
	イブニングセミナー12	17:40-19:10	第4会場(ホールB5(1))	南川 義隆、他	リウマチ外科からリウマチ手外科の歴史	N-06 N-10	R	056
	イブニングセミナー13	17:40-19:10	第5会場(ホールB5(2))	杉原 毅彦、他	高齢発症関節リウマチに対するtreat-to-targetの実践における生物学的製剤の重要性	N-04 N-06	R	054
	イブニングセミナー14	17:40-19:10	第6会場(ホールD7)	田中 良哉	全身性エリテマトーテスにおける疾患活動性改善の新たな治療戦略	N-06	R	057

4月28日(土)

受講希望	プログラム	時間	会場	講師 / 演者	セミナータイトル	認定単位	認定番号	
	教育研修講演 18	8:30- 9:30	第3会場(ホールB7(2))	多田 弥生	リウマチ性疾患の皮膚所見	N-06	R	058
	教育研修講演 19	9:40-10:40	第3会場(ホールB7(2))	宮原 寿明	整形外科リウマチ医の魅力:関節疾患の診断・手術・薬物療法・リハビリへのオールマイティな関わりと真の患者QOL回復実現	N-06	R	060
	教育研修講演 20	8:30- 9:30	第5会場(ホールB5(2))	松本 守雄	RAの脊椎病変の病態と治療	N-06 N-07	SS	059
	教育研修講演 21	9:40-10:40	第5会場(ホールB5(2))	房間 美恵	看護師による関節リウマチのトータルケア	N-06	Re	061
	教育研修講演 22	14:30-15:30	第3会場(ホールB7(2))	茂呂 和世	抗非依存的2型免疫応答で働く新しいリンパ球ILC2の疾患における役割	N-06	R	075
	教育研修講演 23	15:40-16:40	第3会場(ホールB7(2))	大滝 恭弘	リウマチ診療における法的ピットフォールと医療安全：過失と説明義務	N-14-1	R	078
	教育研修講演 24	16:50-17:50	第3会場(ホールB7(2))	Thomas W. Bauer	Optimum Laboratory Tests for Diagnosing Periprosthetic Infection in a Patient with Suspected Inflammatory Arthropathy	N-06	R	079
				小林 直実	Characteristics of PJI organism and role of molecular diagnosis			
	教育研修講演 25	14:30-15:30	第5会場(ホールB5(2))	吉見 竜介	リウマチ性疾患における幹細胞医療の現状と課題	N-01 N-06	R	076
	教育研修講演 26	15:40-16:40	第5会場(ホールB5(2))	坪井 洋人	シェーグレン症候群の診断と治療の最前線：2018 Up Date～診療ガイドラインを踏まえたベストプラクティスを考える～	N-06	R	077
				桐野 洋平	成人ステイル病			
	教育研修講演 27	16:50-17:50	第5会場(ホールB5(2))	桑名 正隆	強皮症診療のよくある10の間違い	N-06	R	080
	ランチョンセミナー27	12:10-13:10	第1会場(ホールC)	竹内 勤	自己免疫疾患に対する標的分子～最新の治療と今後の展望～	N-06	R	066
	ランチョンセミナー28	12:10-13:10	第2会場(ホールB7(1))	瀧美 達也	全身性エリテマトーテスの治療とガイドライン	N-06	R	067
	ランチョンセミナー29	12:10-13:10	第3会場(ホールB7(2))	藤井 隆夫	TNF阻害薬のbest useを考える～インフリキシマブにおけるdose optimization～	N-06	R	068
	ランチョンセミナー30	12:10-13:10	第4会場(ホールB5(1))	井田 弘明	リウマチ医が知っておきたい自己炎症症候群	N-06	R	069
	ランチョンセミナー31	12:10-13:10	第5会場(ホールB5(2))	熊ノ 郷 淳	免疫研究の成果とIL-6の臨床的意義について～免疫代謝、がん免疫の話題も含めて～	N-06	R	070
	ランチョンセミナー32	12:10-13:10	第6会場(ホールD7)	岸本 暢将、他	乾癬性関節炎診療UPDATE	N-06 N-07	SS	062
	ランチョンセミナー33	12:10-13:10	第7会場(ホールD5)	田中 栄	関節リウマチにおける手術と薬物治療	N-06	R	071
	ランチョンセミナー34	12:10-13:10	第8会場(ホールD1)	ピーター・シェーン、他	血清反応陰性関節リウマチの鑑別診断～低ホスファターゼ症(HPP)～	N-06	R	063
	ランチョンセミナー35	12:10-13:10	第9会場(会議室G701)	辻 成佳	患者さんのQuality Of Life向上のためのPsA治療	N-06 N-07	R	072
	ランチョンセミナー36	12:10-13:10	第10会場(会議室G502)	加藤 将	膠原病に伴う肺高血圧症の特徴-他の肺高血圧症との違いは何か?-	N-06	R	073
	ランチョンセミナー37	12:10-13:10	第11会場(会議室G510)	桑名 正隆	全身性強皮症(全身性硬化症)の早期診断・評価	N-06	R	074
	ランチョンセミナー38	12:10-13:10	第12会場(会議室G402)	原井 宏明、他	RA患者指導に活かす「動機づけ面接」～患者の意思決定支援と治療意欲の向上に活かす患者とのコミュニケーション技法について～	N-14-4	R	064
	ランチョンセミナー39	12:10-13:10	第13会場(会議室G409)	木下 秀之、他	高齢者における肺動脈性肺高血圧症患者の特徴～血行動態・併存疾患の評価と肺血管拡張療法の注意点を考える～	N-06	R	065

※ランチョンセミナー 40では、単位の付与はありません。

【取得単位】

専門医資格継続単位=N、リウマチ医資格継続単位=R、脊椎脊髄病医資格継続単位=SS、リハビリテーション医資格継続単位=Re

【必須分野】

[1] 整形外科基礎科学、[2] 外傷性疾患(スポーツ障害を含む)、[3] 小児整形外科疾患(先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く)、[4] 代謝性骨疾患(骨粗鬆症を含む)、[5] 骨・軟部腫瘍、[6] リウマチ性疾患、感染症、[7] 脊椎・脊髄疾患、[8] 神経・筋疾患(末梢神経麻痺を含む)、[9] 肩甲骨・肩・肘関節疾患、[10] 手関節・手疾患(外傷含む)、[11] 骨盤・股関節疾患、[12] 膝・足関節・足疾患、[13] リハビリテーション(理学療法、義肢装具を含む)、[14-1] 医療安全、[14-2] 感染対策、[14-3] 医療倫理、[14-4] 保健医療講習会、臨床研究/臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済(医療保健など)に関する講習会など、[14-5] 医学全般にわたる講習会などで、14-1～14-4に当てはまらないもの

所属 _____

氏名 _____

専門医

未専門医

_____ 題 × 1,000 円 = _____ 円